

大阪府に寄せられたご意見（2023年2月分）の概要

府民文化部 府政情報室 広報広聴課 広聴グループ

総件数・内訳

2023年2月分 30,030件（うち署名29,333件） 受付期間: 2023年2月1日から2023年2月28日まで

<参考>前年同月: 1,934件（うち署名344件）

2022年度（4月から翌年2月まで）計: 41,092件（署名含む）、10,698件（署名除く）

2021年度（4月から翌年2月まで）計: 54,290件（署名含む）、27,872件（署名除く）

【ご意見の内訳】

○府政に関する意見	29,851件
○所管外	148件
○その他（趣旨不明等）	31件
計	30,030件

【公表・対応分】

○連絡をしたもの	9件
----------	----

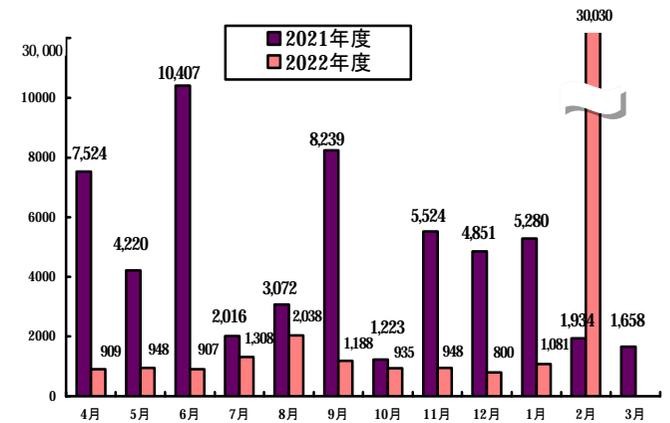
【府政に関する意見（主なもの）】

(1) 生活環境保全に関するもの	16,439件
(2) 子育て支援に関するもの	12,543件
(3) 府政運営に関するもの	494件
(4) 感染症対策に関するもの	47件
(5) 教育施策に関するもの	36件

【受付部署別件数】

・府民お問合せセンター	561件
・府政情報室	13,149件
・各所属	16,320件
(所属内訳)	
環境農林水産部	16,317件
健康医療部	2件
大阪都市計画局	1件

【件数の推移】



項目別の意見（抜粋）

【生活環境保全に関するもの】

・PFOA（有機フッ素化合物）汚染の調査・対策などを求める。（署名16,317件）

【子育て支援に関するもの】

・子ども医療費助成制度については、府として所得制限と一部負担金を撤廃し、制度適用の対象年齢を高校卒業（18歳）まで引き上げてほしい。また、国民健康保険料については、子どもにかかる均等割りを府が独自に補助してほしい。（署名12,524件）

・18歳以下の子どもに対し、お米クーポンかその他食料品を選べるような子育て支援をするようだが、なぜ使いにくいアプリを使用するのか。また、現金振込みの方が手数料もかからないと思うため、現金を支給してほしい。

【府政運営に関するもの】

・府民の命、暮らし、福祉、医療、教育、商売を守る予算を求める。（署名492件）

【感染症対策に関するもの】

・新型コロナウイルス感染症対策に係る行動制限が緩和される中、入院患者が取り残されているのではないかと。入院患者は、人と会う・話す・食事をすることで元気、健康を取り戻すため、医療機関での家族との面会の緩和について検討してほしい。

・5月8日に新型コロナウイルス感染症の分類が2類から5類に引き下げられることを報道で知り、気が緩んで感染防止策を疎かにする府民が増えるのではないかと心配している。また、この変更により、行政から府民に対する感染防止のための行動要請が困難になると予想されるので、府民が自ら感染防止策を講じるように、しっかり呼びかけてほしい。

・府は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種により、後遺症が残った人々に対し、手厚いケアをしてほしい。

【教育施策に関するもの】

・府は、学校の卒業式において、生徒と教師はマスクを外すことを基本としているが、保護者や来賓にはマスクを着用するように要請している。保護者と来賓だけにマスクの着用を求める理由が分からない。卒業式でのマスク着用は個人の判断に任せるべきだ。

ご意見の取扱い

大阪府に寄せられたご意見は、今後の府政運営の参考にさせていただきます。このうち、制度や府の考え方の説明が必要と判断したものなどは、適宜ご本人に連絡を取るなどして回答しました。回答内容については、「[府政へのご意見](#)」ホームページに掲載しています。

なお、国、市町村などの府以外の官公庁に関するご意見のうち、これらへの伝達を希望されたものについては、各機関に内容をお伝えしました。